

# ASI認証

アルミニウムの  
責任ある製造、  
調達及び管理

# ASIについて

アルミニウム管理イニシアチブ (Aluminium Stewardship Initiative: ASI) は、グローバルな非営利の標準化及び認証を実施する団体です。ASIはアルミニウムのバリューチェーンにおける製造者、ユーザーおよびステークホルダーを一つにとりまとめ、持続可能な社会へのアルミニウムの貢献を最大化するために活動をしています。ASIは、関係者と力を合わせて、アルミニウムの責任ある製造、調達及び管理について、共に発展させていくことを目的としています。

## ASI認証を取得するメリット

アルミニウムの責任ある製造や調達にご関心がある場合、ASI認証を取得すれば、以下のことを支援できます。

- 企業・組織のパフォーマンスや、加工・流通過程の管理における厳格な基準に対して、独立的な保証を実施します。
- 企業・組織のグッドプラクティスや評価の向上に関して、皆様のお客様の期待を満足させます。
- 企業・組織の環境、社会、ガバナンスの各課題に関して、社内管理システムを強化させます。
- 企業・組織のサプライチェーンの透明化を可能にし、そのリスクを管理できます。
- 皆様のステークホルダーと共感できるベストプラクティスと、プラスの影響に対するエビデンスを共有します。
- 公共部門、民間部門および第三セクターを跨ぐ、パートナーシップと関係性を構築します。
- アルミニウムのバリューチェーンの関係者の、共同的な行動による環境・社会問題の解決の進展を拡大します。

## ASIへの加入が最初のステップ

ASI認証を取得する前段階として、企業の皆様には、まずはASIにメンバーとして加入していただき、年会費をお支払いいただく必要があります。会費は組織の種類、規模および目的によって決定されます。詳細については下記のURLを参照してください。 <https://aluminium-stewardship.org/join-asi/>

ASIは会費を以下の目的に使用させていただきます。

- ASI認証プログラムの開発と継続的な改善
- メンバーと独立監査人に対するトレーニングとサポートの提供
- プログラムの継続的な実施と監督に対するマネージメント
- ASIのメンバーベースのガバナンスの運営
- ステークホルダーへの普及活動と、コミュニケーションに対するサポート
- 新興リスクやチャンスへの対応



# ASI基準 (ASI Standards)

ASIの「パフォーマンス基準 (Performance Standard)」は、温室効果ガスの排出、廃棄物管理、原料管理、生物多様性や人権といったアルミニウムのバリューチェーン全体の重大な課題を網羅した基準です。

ASIの「加工・流通過程の管理基準 (Chain of Custody (CoC) Standard)」は、責任ある製造を、責任ある調達に関連付け、調達の実際において、持続可能性の問題をより重視します。CoC基準の第一の目的は、ASIパフォーマンス基準で定義された性能要件の実行を推進することです。

2つの基準にはそれぞれガイダンス文書(手引き)があります。ガイダンスは以下の情報を皆様に提供するものです。

- ASI基準が管理または改善しようとしているリスクと問題の背景
- 特殊用語とプロセスの説明
- 他の関連する国際規格の参照、ガイドラインとツールキット
- 法人の規模や成熟度を考慮したグッドプラクティスの例

## 各種サポート文書

ASIの「保証マニュアル (Assurance Manual)」は、ASI認証をサポートする保証モデルの原則、手順および対象について記載してあります。

- ASI認証を達成するための全過程
- 監査に備えるためにメンバーが行う最初の自己評価の方法
- ASIの認定監査人が、ASI基準との適合性を評価するための、独立的な第三者監査の実施方法
- 有効な自己評価と監査を実施するための一般原則

ASIの「クレームガイド (Claims Guide)」は、ASI認証およびメンバーシップに関して種々のクレーム (ASI認証を取得した際の主張や表示方法等) に対するルールとサポートガイドについて記載してあります。

- ASIのメンバーシップに関連するクレーム
- ASIパフォーマンス基準への認証に関連するクレーム
- ASI加工・流通過程の管理基準 (CoC基準) への認証に関連するクレーム



# ASI認証の取得へのステップ

ASI基準の認証は、各基準に法人の管理システムとパフォーマンスが適合することを検証する、ASI認定監査人による独立した第三者監査を必要とします。また、ASIの認証プロセスは、ASI基準に適合しない実態を早期に特定するメカニズムと、是正措置とその実行を追跡するプロセスも確立します。

ASI認証プロセスには、以下の5つのステップがあります。

## ステップ1

### 自己評価

- 認証監査の準備段階です。
- ASI認証の取得を申請するメンバーご自身で、規定の認証範囲に従って実施していただきます。

## ステップ2

### 認証監査

- 独立した第三者のASI認定監査人によって実施されます。
- リスクベースの適合評価です。

## ステップ3

### 監査報告

- 監査人がASI事務局およびメンバーに対する監査報告を準備します。
- メンバーは必要に応じて是正措置計画を実行します。
- 認証が完了すると、ステップ4に移ります。

## ステップ4

### 認証発行

- ASI事務局が、監査報告書の透明性と完全性を確認します。
- ASI事務局が、メンバーへASI認証を発行し、ASIのWebサイトで公表します。

## ステップ5

### 定期的再調査

- 調査および再認証監査が認証期間中または終了時に実施されます。
- これらの調査等により、継続的にASI基準との適合性を検証するとともに、場合によっては、新たに発見されたリスクを評価することもあります。



ASI基準の各基準の適用性は、関連するサプライチェーンの活動と、メンバーのメンバーシップクラスによって定義されます。

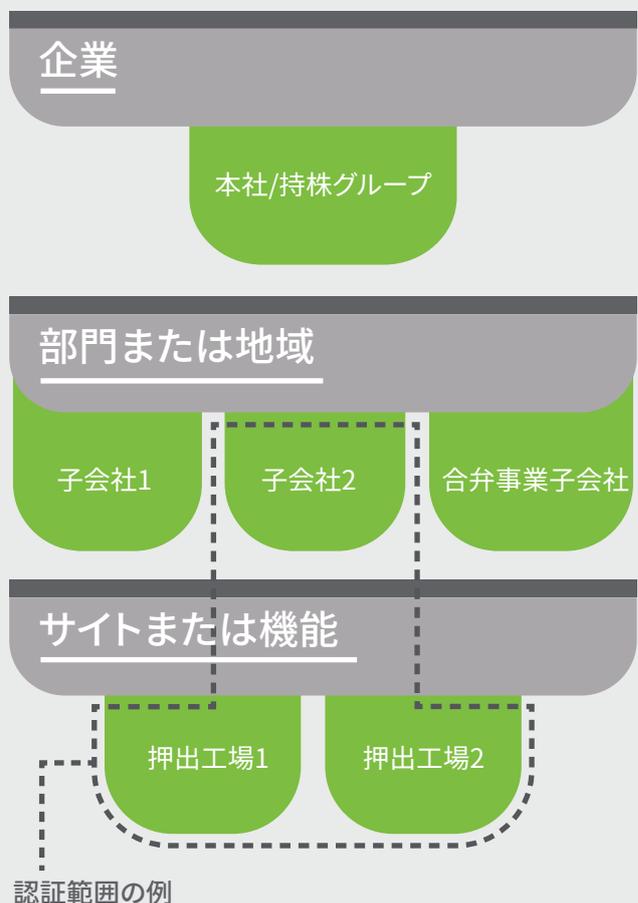
## 認証範囲 (Certification Scope)

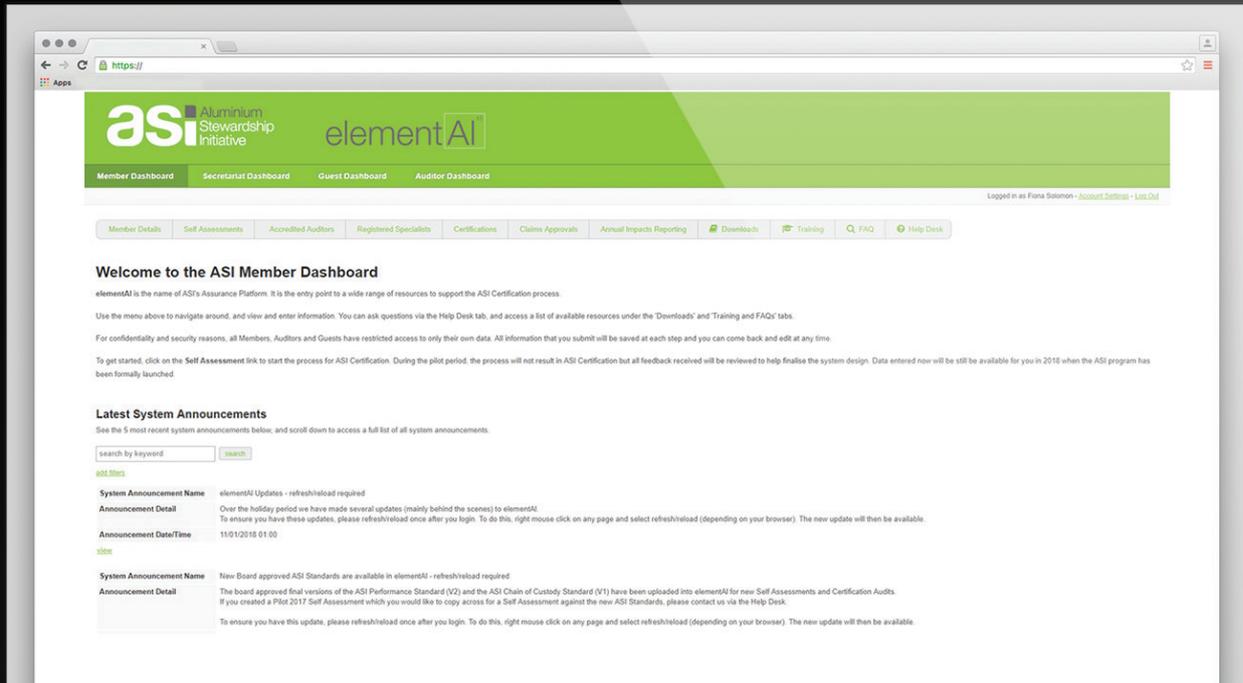
認証範囲 (Certification Scope) は、ASI認証で取り扱われる事業、施設、または製品/プログラムの各部について記載してあります。これは「認証ユニット (unit of certification)」と呼ばれる場合もあります。

以下のため、認証範囲を最初の自己評価の一部として明確に文書化しておく必要があります。

- メンバーは、ASI監査の範囲に含まれる対象を明確に把握している。
- 監査人が適切な監査計画を策定できる。
- メンバーの認証範囲がステークホルダーおよびビジネスパートナーに明確かつ正確に伝えられる。

ASI標準の個別基準の適用性は、関連するサプライチェーン活動と、メンバーのメンバーシップクラスによって定義されます。





## elementAI

ASIの保証アプローチの中核は、カスタマイズされた革新的なITプラットフォームを使用して、認証プロセスを集中管理し、データ収集を効率化することです。

「elementAI」というクラウドベースのASI保証プラットフォームを使用して、「パフォーマンス基準」と「加工・流通過程の管理基準」についての自己評価と監査を管理します。メンバーは加入後、「elementAI」へのログインアクセスができます。

ASIプロセスおよびデータの集中管理は、次の利点があります。

- 標準化された評価プロセスにより一貫性が向上します。
- すべての自己評価および監査の監督強化により実施の一貫性を確保できます。
- ASIの効果の監視および評価のための効率的なデータ収集ができます。
- 集中型プラットフォームによるASI基準や保証マニュアルの改訂版の展開ができます。
- ASIによる進捗の追跡、潜在的なボトルネックとなる問題の監視、および追加のガイダンスやサポートを必要とする領域の特定ができます。

## 貴社に必要なサポートを提供

貴社のASIへの加入は、貴社の継続的な改善をサポートする取り組みに加わることを意味します。ASIは以下のサポートを提供します。

- トレーニングおよびピア・ラーニング(協働的学習)の機会
- 統合型ヘルプデスク付きのオンラインプラットフォーム
- 包括的なガイダンス文書

ASIの「educationAI」プログラムは、プログラムの基礎をオリエンテーションした後、継続的に重要な問題についての理解を深められるよう設計されています。

## プロセスの管理

自己評価および監査を目的として、貴社内でASIコーディネーターを指名することを検討してください。コーディネーターの役割には以下の監督が含まれる場合があります。

- 自己評価の完了、または委任と調整
- 企業文書や監査に先立って行われる社内主導の是正措置の連絡先及びサポートの中心的役割
- 自己評価の完了後の、監査人の受け入れ窓口
- 必要に応じ、追加情報、関連施設の連絡先、スケジュール管理や交通手配などに関して監査人を補助する役割
- 必要に応じた、ASI事務局員との進捗についての連携

## ASIの効果の評価

ASIは「変化の理論 (theory of change)」に基づいており、自己のプログラムの影響を評価する監視および評価プログラムを備えています。

ASIにとって望ましい成果は、各組織におけるASI基準の取り込みをサポートし、持続可能性と基本的人権の原則が確実にバリューチェーンに組み込まれるようにし、アルミニウムの持続可能性の証明を向上することです。詳細については次のURLを参照してください。

<https://aluminium-stewardship.org/why-aluminium/theory-of-change/>

## ASIに是非ご参加ください。

メンバーの支援と関与が、ASIのミッション重視型プログラムの基礎と推進力になっています。

ASIは、全ステークホルダーのための強靱で信頼性と高付加価値のプログラムを構築するため、アルミニウムのバリューチェーンの全構成組織(企業、民間団体、協会およびその他の支援組織)からの参加を歓迎いたします。

## ビジョン

---

持続可能な社会における  
アルミニウムの貢献の  
最大化

## ミッション

---

アルミニウムの責任ある  
製造、調達および管理に  
対する認識と、協働による  
発展への支援

### 連絡先

ASIの状況や、加入方法については、以下のASI ウェブ  
サイトにアクセスするか、当団体にご連絡ください。

**W** [www.aluminium-stewardship.org](http://www.aluminium-stewardship.org)

**E** [info@aluminium-stewardship.org](mailto:info@aluminium-stewardship.org)

写真提供:

カバー: John Hannagan; p2: Ball Corporation; p5: ASI; p7: UC Rusal.

**asi** Aluminium  
Stewardship  
Initiative